

NEWS RELEASE

令和7年12月8日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

JA全農がカーリングジュニア日本代表の皆さんを「ニッポンの食」でサポート 「世界ジュニアBカーリング選手権大会2025」が12月7日からフィンランドで開幕！

J A全農は、12月7日（日）からフィンランド・ロホヤで開幕されている「世界ジュニアBカーリング選手権大会2025」に出場するカーリングジュニア日本代表選手の皆さんをニッポンの食で応援しています。



「ニッポンの食」を手に笑顔のカーリングジュニア日本代表チームの皆さん
(写真提供：日本カーリング協会)

全農は、選手の皆さんのが海外でも普段どおりのパフォーマンスを発揮できるよう、選手の皆さんの希望をもとにニッポンの食を提供しました。提供した商品は全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」に掲載されている商品を中心に精米やフリーズドライのみそ汁、ご飯のおともや全農の商品ブランド「ニッポンエール」のドライフルーツなどです。選手の皆さんのが現地でリフレッシュしながらエネルギー補給をしてもらえるよう、大会ごとにラインナップを更新しています。

スキップの三浦由唯菜選手からは「日本食があることで、海外でも集中して試合の準備することができ、とても助かっています。ごはんをエネルギーに変えて精一杯頑張ります」とコメントを寄せていただきました。

今大会では上位3チームに来年4月に開催される「世界ジュニアカーリング選手権大会2026（デンマーク・トーンビュー）」への出場権が与えられます。カーリング女子ジュニア日本代表の皆さんには今大会もニッポンの食をパワーに変えて、世界選手権への切符獲得を目指します。



今回提供した「ニッポンの食」

【提供食材一覧】

商品名	取扱い
農協ごはん（パックごはん）	J A全農ラドファ株式会社
精米	
フリーズドライみそ汁・スープ（各種）	J Aタウン
ティーバッグ（煎茶・ほうじ茶）	
しおふき昆布	
卓上味付のり	J A暮らしの宅急便
国産もち麦ごはん（パックごはん）	
防災食 (五目ごはん・カレーごはん・和風きのこごはん)	
梅干し（紀州南高梅 はちみつ梅）	全国農協食品株式会社
“ニッポンエール” 国産紅はるかの干し芋	
“ニッポンエール” ドライフルーツ（各種）	
“ニッポンエール” グミ（各種）	

【三浦由唯菜選手（札幌国際大学）コメント】

今回は食事サポートをしてくださりありがとうございます！

日本食があることで、海外でも集中して試合の準備することができ、とても助かっています。

ごはんをエネルギーに変えて精一杯頑張ります！

【敦賀心羽子選手（札幌国際大学）コメント】

この度は食事のサポートをしていただきありがとうございます。

お米をはじめとした日本食を食べられることで、海外でも良いコンディションを整えることができています。日本食の力で、精一杯頑張ってきます。

【鈴木凜選手（札幌国際大学）コメント】

この度は食事のサポートをしてくださりありがとうございます。

大好きな日本食を海外でも食べたれることがすごく有難く嬉しいです。最高のコンディションを保ち、頑張ってきます！

【池田葉南選手（札幌国際大学）コメント】

この度は食事のサポートをしてくださりありがとうございます。

海外で日本食を食べられることで心も体も安心できます。

栄養をしっかりと蓄えて試合に全力で挑み頑張りたいと思います！

【中村碧音選手（札幌国際大学）コメント】

この度は食事のサポートをしていただき、誠にありがとうございます。

海外での大会でも、日本食を食べられることは、心身ともに大きな安心につながり、

最高のコンディションで試合に臨むことができます。ご提供いただいた食品を力に変え、

チーム一丸となって優勝を目指します！

また、Xアカウント「全農広報部 スポーツ応援 (@zennoh_sports)」では、スポーツに関わる情報や、全農が「食」を通じてアスリートの皆さんをサポートする取り組みなどを発信しています。

【Xアカウント「全農広報部 スポーツ応援】

https://x.com/zennoh_sports

全農は日本代表選手の皆さんのが海外遠征する際、現地の慣れない食事や環境、衛生面で苦労している実情を受け、2019年度より、全農の海外ネットワークを活用し現地での食事サポートを本格的に開始。これまでカーリング日本代表選手や卓球日本代表の皆さんをサポートしてきました。

全農はこれからもニッポンの食を通じてカーリング競技を応援します。

【大会概要】

(1) 大会名称：世界ジュニアBカーリング選手権大会 2025

(2) 日 程：令和7年12月7日（日）～12月19日（金）

(3) 出場選手：池田葉南選手（リード）、鈴木凜選手（セカンド）、敦賀心羽子選手（サーダー）、
三浦由唯菜選手（スキップ）、中村碧音選手（フィフス）

(4) 詳 紹：[World Junior-B Curling Championships 2025 – World Curling](#)（英語）

以上